歴史能力検定　第45回(2026年)

2級―日本史　解答・解説

1―③	2―②	3―④	4―①	5―③
6―④	7―④	8―④	9―①	10―③
11―①	12―②	13―③	14―②	15―④
16―①	17―③	18―①	19―②	20―①
21―③	22―④	23―②	24―①	25―②
26―③	27―③	28―④	29―②	30―②
31―③	32―③	33―②	34―④	35―①
36―②	37―④	38―④	39―②	40―③
41―②	42―③	43―①	44―④	45―①

46―銅鐸　47―竹崎季長　48―明和事件

49―松方正義　50―徳永直

1

1．①記録荘園券契所が設けられたのは後三条天皇の時代。②検非違使が新設されたのは嵯峨天皇の時代。④安和の変がおこったのは冷泉天皇の時代。

2．②出雲国が属するのは山陰道。

3．Ⅰ「この地にあった多賀城」の「この地」はｂ。ａは秋田城の場所。Ⅱ「防人は、この地で防衛にあたった」の「この地」はｄの大宰府。ｃは衛士が防衛にあたった平城京。

46.「朝鮮半島の鈴から発達……、原始絵画を鋳出したものもあることで知られる遺物」は銅鐸。

4．島根県出雲市の墳丘墓は西谷３号墓。楯築墳丘墓は岡山県に所在する。風土記の編纂を命じたのは元明天皇。

5．Ⅱ「物部大連麁鹿火の軍が、筑紫国造磐井の軍と交戦した」磐井の乱がおこったのは６世紀前半。Ⅰ「三宝を敬うことなどを定めた、道徳的訓誡といった性格をもつ法令」である憲法十七条が出されたのは604年。Ⅲ「屯倉・田荘を廃止することなどを定めた、４条からなる詔」である改新の詔が出されたのは646年。

6．④「阿衡の紛議を通じて、関白の政治的地位を確立した」のは藤原基経。

7．④藤原種継暗殺事件の首謀者とされたのは早良親王。

8．④大仏造立の詔が出されたのは恭仁京ではなく紫香楽宮。

9．①円覚寺舎利殿は中世の建築物。

2

10.　Ⅰ源頼朝が配流されていた「この地」はｂの伊豆。ａは平泉。Ⅱ平維盛の軍と戦った「この地」はｃの富士川の戦いがおこなわれた地。ｄは一の谷の戦いがおこなわれた地。

11.　①平氏の経済的基盤は荘園や知行国など。土倉役は室町幕府の経済的基盤。

12.　②問注所執事に任じられたのは三善康信。

13.　①後鳥羽上皇は土佐ではなく隠岐に流された。②六波羅探題を攻略したのは新田義貞ではなく足利高氏（のち尊氏）。④北条時房は北条泰時の甥ではなく叔父。

47.『蒙古襲来絵詞』を制作させたのは竹崎季長。

14.　②建武の新政がおこなわれていた頃の社会の様子などを知るための資料は、「二条河原落書」。

15.　④「南北朝時代の歴史書」は『梅松論』。

16.　①南北朝の動乱期の武家社会では、血縁的結合ではなく地縁的結合が重視されるようになった。

17.　③鎌倉公方の初代に就任した足利尊氏の子は足利基氏。

18.　①「将軍足利義教が鎌倉公方を滅ぼした戦乱」は、永享の乱。

3

19.　②が桶狭間の戦いがおこなわれた場所。①は天目山の戦い、③は稲葉山の戦い、④は石山合戦（石山戦争）が展開された場所。

20.　②『閑吟集』が編集されたのは室町時代。③「大田南畝（蜀

山人）を代表的作者とする狂歌」がつくられたのは18世紀後半以降。④南蛮屏風が描かれたのは桃山文化期。

21. Ⅱ「姫路城が完成した」のは17世紀初頭。Ⅰ島原の乱後に宗門改役がおかれたのは1640年代以降。Ⅲ「調所広郷のもとで、琉球王国との貿易を増やすなどの改革が進められた」のは19世紀前半。

22. ④日光東照宮の社殿の形式は権現造。

23. ②大名・一般旅行者が利用した施設は本陣・旅籠屋。

24. ①「五街道に含まれる中山道において、関所がおかれていた場所」は碓氷。

25. ①領内の有力武士に領地を与えて領民の支配を認める制度は俸禄制度ではなく地方知行制。③朱印船貿易は「鎖国」政策がとられるなかで17世紀前半に途絶したため、「17世紀後半以降、朱印船貿易に従事する者もあった」は誤り。④17世紀前半に寛永通宝が鋳造され、江戸時代には撰銭の行為もみられなくなり、撰銭令が出されることもなくなったため、「大名のなかには、18世紀以降、撰銭令を出して貨幣流通の円滑化をはかる者もあった」は誤り。

26. ①朝鮮水軍を率いていたのは李成桂ではなく李舜臣。李成桂は1392年に朝鮮を建国した人物。②己酉約条が締結されたのは1609年、徳川秀忠の時代であるため「徳川綱吉の時代」は誤り。④回答兼刷還使は12回の朝鮮使節のうちの最初の３回。徳川家光の時代の1636年の朝鮮使節から通信使と呼ばれるようになっていったため、「徳川吉宗の時代には、回答兼刷還使と呼ばれる使節が来日するようになった」は誤り。

48.「1767年に山県大弐らが処罰された事件」は明和事件。

27. ③「1843年に天保の改革の一環として出されたが、実施できずに改革の挫折につながった」法令は上知令。

4

28. ④五榜の掲示が掲げられたのは1870年代ではなく、1868年。五榜の掲示では、「キリスト教を容認する方針」ではなく、キリスト教を禁止する方針が打ち出された。

49.「1880年代前半には、大蔵卿（　ア　）のもとで緊縮財政政策を進め、日本銀行の設立を経て銀兌換銀行券を発行した。……金本位制へと移行した……当時の内閣は……第２次（　ア　）内閣で、首相とともに蔵相も（　ア　）が兼任していた」の空欄（　ア　）にあてはまるのは松方正義。

29. ①日本の造船量が世界第１位となったのは1956年。③日本が世界最大の生糸輸出国となったのは1909年。④日本の綿織物の輸出規模が世界第１位となったのは1933年。

30. ②1896年に成立した第２次松方正義内閣と提携したのは進歩党。①憲政党は1898年に結成された。③立憲帝政党は1882年に結成されたが翌年に解党した。④立憲同志会は1913年に結成された。

31. ③「ドイツの進撃を背景にフランスが降伏し、フランスにヴィシー政府が発足した」のは、第一次世界大戦ではなく、第二次世界大戦中の1940年。

32. ③大戦景気は1910年代。「国策会社日本製鉄会社が生まれた」のは1930年代。

33. ②「浜口雄幸内閣時に発生した政治問題」は統帥権干犯問題。①２個師団増設問題は第２次西園寺公望内閣時、③天皇機関説問題は岡田啓介内閣時、④炭鉱国家管理問題は片山哲内閣時に発生した。

34. ④ニューディール政策を打ち出したアメリカ大統領は、フランクリン＝ローズヴェルト。

35. ①「1931年12月に成立した（　ウ　）内閣……金本位制から離脱……（　ウ　）・斎藤実・岡田啓介内閣の時に蔵相をつとめた高橋是清」の空欄（　ウ　）にあてはまるのは、犬養毅。

36. 犬養毅首相が殺害されたのは五・一五事件。高橋是清が殺害されたのは二・二六事件。

5

37. ④「農商務省によってまとめられ、1903年に刊行された労働者の実態調査報告書」は、『職工事情』。

38. 1897年に片山潜らとともに労働組合期成会を結成したのは高野房太郎。第２次山県有朋内閣のもとで1900年に制定されたのは治安警察法。

39. ①「日米通商航海条約が改正され、税権回復が実現した」のは第２次桂太郎内閣時であるが、当時の外相は陸奥宗光ではなく小村寿太郎。③「江華島事件が発生し、朝鮮側にとって不平等な日朝修好条規が締結された」、④「樺太・千島交換条約が締結され、千島全島が日本領となった」のは、ともに内閣制度が発足する前の1870年代。

40. ③「1912年には、（　ウ　）らが労働者の地位改善をめざして友愛会を結成した」の空欄（　ウ　）にあてはまるのは鈴木文治。

41. ②美濃部達吉は、統治権の主体を法人としての国家に帰属させ、天皇は国家の最高機関として憲法に従って統治権を行使すると説明する天皇機関説を唱えた。「統治権は神聖不可侵の天皇に属し、それは無制限であると説いた」のはこれと対立した天皇主権説。

50.『太陽のない街』の作者は徳永直。

42. Ⅱ国民徴用令が制定されたのは1939年。Ⅰ大政翼賛会が結成されたのは1940年。Ⅲ文科系学生が、軍に徴集されたのは、1943年。

43. ②８時間労働制などを規定した法は労働組合法ではなく労働基準法。労働三法は、労働組合法・労働関係調整法・労働基準法の順に公布された。③全日本産業別労働組合会議（産別会議）は右派ではなく左派。日本労働組合総同盟（総同盟）は左派ではなく右派。④二・一ゼネストは連合国軍最高司令官総司令部（ＧＨＱ）によって中止された。

44. 1940年代後半に内閣を組織したのは片山哲、1990年代半ばに内閣を組織したのは村山富市。

45. ①1989年には、消費税が導入され、マルタ会談が開催された。変動相場制への移行は1973年。第１回先進国首脳会議（サミット）の開催は1975年。